



**立命館大学と株式会社アワーズ（アドベンチャーワールド）は
包括連携協定を締結し、2024年度政策科学部授業にて連携科目を開講します
締結式：2023年12月21日（木）**



アドベンチャーワールドを運営する株式会社アワーズ（本社：大阪府松原市、代表取締役社長：山本雅史）は、立命館大学（京都府京都市、学長：仲谷 善雄 様）と相互に連携・協力を図ることにより、産学連携の相乗効果を発揮させ、学術研究・教育、地域社会の発展及び人財育成への貢献を目的として、包括連携協定を締結いたします。

立命館大学とは、大阪いばらきキャンパスにて毎年開催される「Asia Week 立命館でアジアとつながる国際交流フェスタ」に参画し、ともに地域の活性化に尽力してまいりました。

これまで、ともに地域の活性化に取り組んできた両者が新たに協定を締結することで、学術研究・教育活動の活性化、アドベンチャーワールドにおけるフィールドワークプログラムの展開、人財・知的資源の交流による人財育成など、さらなる連携の強化を目指します。

また、具体的な取り組みの1つとして、2024年度政策科学部授業にて連携科目「ヴィジョン特殊講義『アドベンチャーワールドから学ぶD&I経営の本質』」を開講いたします。

“包括連携協定” 締結式について ※報道関係者のみ、ご覧いただけます。

日時：2023年12月21日（木）午後4時00分～午後5時00分

場所：アドベンチャーワールド ブリーディングセンター

協定名：包括連携協定

対象：立命館大学・株式会社アワーズ（アドベンチャーワールド）

出席者：立命館大学 学長 仲谷 善雄 様

株式会社アワーズ（アドベンチャーワールド） 代表取締役社長 山本 雅史

協定内容：

- （1）学術研究・教育に関すること
- （2）地域社会連携、地域貢献に関すること
- （3）人財の育成に関すること
- （4）各々が有する資源の相互利用に関すること
- （5）その他、双方が協議の上、必要と認めること



2024年度政策科学部授業にて開講する連携科目について

本科目は、アドベンチャーワールドの経営方針、経営戦略、人財育成、危機管理等について、経営幹部から現場で活躍するスタッフの幅広い視点で講演し、株式会社アワーズのD&I経営の本質についてともに考えていただきます。また、人と動物との関係構築や人と動物をめぐる国際課題（環境破壊、生物多様性保全）への取り組みについてをテーマとし、グループワーク等を通じて学生が主体的にD&IやSDGsについて考える実践的な科目です。

2024年～2027年度のシリーズ講義とし、その内容は立命館大学とアワーズで共同開発を行います。（1年目は概論、2～4年目は各論を予定）

講義名：「ビジョン特殊講義『アドベンチャーワールドから学ぶD&I経営の本質』」

開講学部：立命館大学政策科学部

開講時期：2024年度春季または秋季 ※次年度以降も実施予定

■立命館大学について HP：<https://www.ritsumeai.ac.jp/>

1869年西園寺公望が創始した私塾「立命館」をその源流とし、前身となる「私立京都法政学校」は1900年に創設、2025年に学園創立125周年を迎える。現在は、16学部21研究科、学生・院生数約3万5000人を擁する総合大学である。「自由と清新」を建学の精神に、常に時代の先端たることを理念としている。



【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「ここにスマイル 未来創造パーク」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという“小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

